

## 【重要】こんなときは

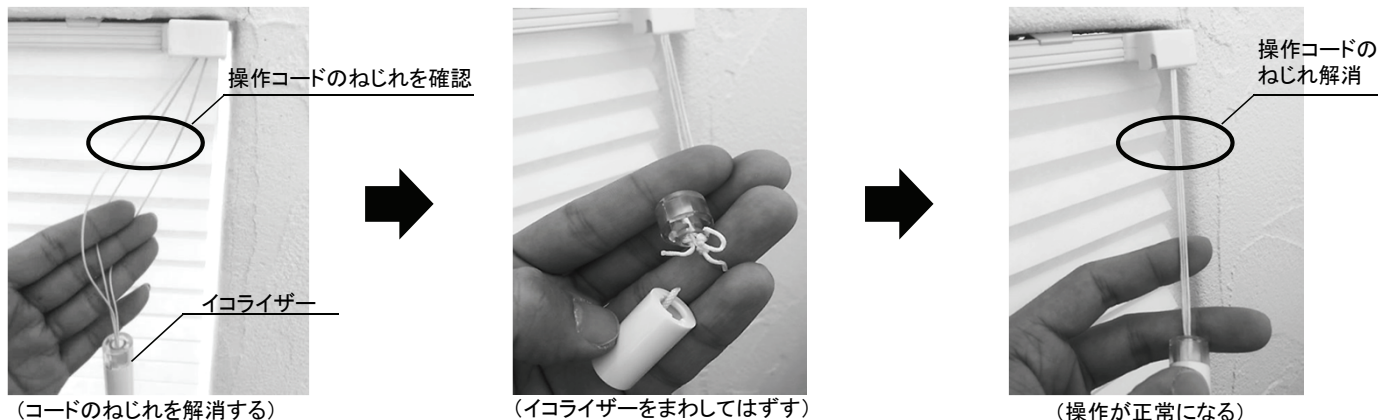
◆ブラインドが斜めになる

◆勝手にロックがかかる

◆スムーズに開閉できない

上記のトラブルは、操作コードがねじれていることが考えられます。

### コード／上下コードタイプの場合<定期的にご確認ください>



日常的に使用していく中で、操作コードがねじれる場合があります。定期的にねじれがないかご確認ください。コードがねじれている場合は、上図のようにコードの間に指を入れて髪をとかすように指を通しねじれを解消してください。また、ねじれが解消されにくい場合は、イコライザーをはずし、コードのねじれ解消を行ってください。

#### ■ねじれている状態で使用し続けると

操作コードのねじれが解消されないままご使用を続けると、コードロックの誤作動が発生したり、コードの摩耗が発生しやすくなり、耐久性が落ちる原因になります。さらにそのままご使用を続けると、コードが切れてしまう場合もございます。

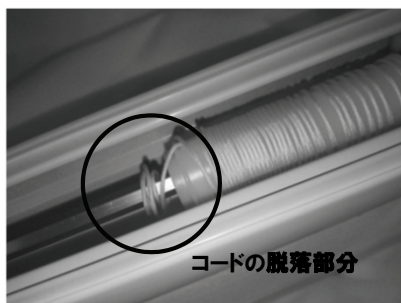
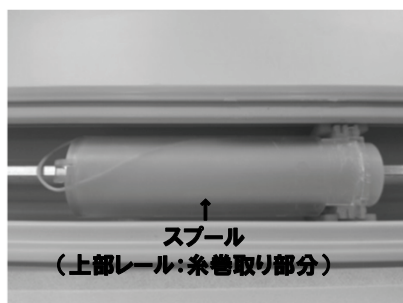


◆ブラインドが斜めになる

◆スムーズに開閉できない

上記のトラブルは、上部レール内のスプール(糸巻き部分)からのコード脱落や絡まり等が考えられます。

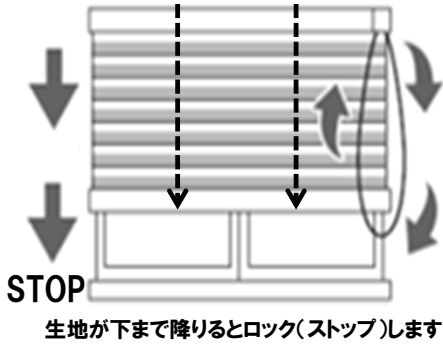
### ループコードタイプの場合(次頁に続く)



ループコードタイプは、操作コードを回すことによってスクリーン内のコードが上部レール内のスプールに巻き取られ、ブラインドを上げ下げすることができる構造となっております。操作中に傾きが発生する場合は、内部コードに絡まりや引っかかりが発生している可能性があります。窓枠(下部)や障害物に接した状態で閉める操作を続けると生地全体の均一な荷重を受けることができずスプールの糸巻き部分に不具合(コード脱落・絡まり)が生じる可能性があります。また、故意に下部レールを持ち上げた状態で開閉操作を行わないでください。

# ループコードタイプの場合

①操作して生地を下ろしていくと、巻かれていた内部のコードが降りはじめ、ブラインドが下がります。均等に巻かれているコードが降りることで、生地がまっすぐ下に下がっていきます。生地が下まで降りるとロックがかかり余分な操作を防止します。

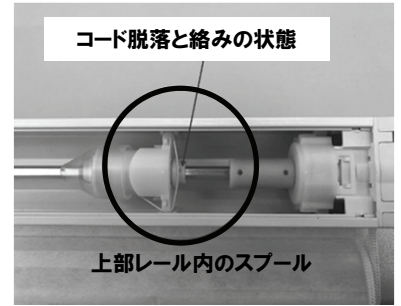


②【重要】生地を降ろした状態で、下部レールを持ち上げたりすると、本来まっすぐのびている内部コードが本体の中でたわんでしまいます。

※生地の下がる場所に障害物を置かないでください。



③【重要】この時、たわんだコードがスプール(巻き取り部分)から飛び出して、スプールの外でコードのひっかかりや絡まりが発生する場合があります。



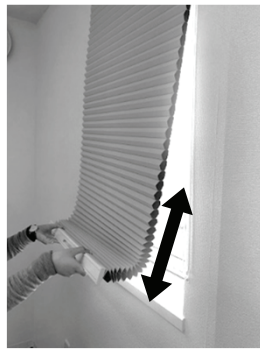
④内部でひっかかりができてしまうと、下の画像のように、操作した際にレールにひっかかった長さ分の傾きが出てしまいます。

内部でコードが絡まっている状態

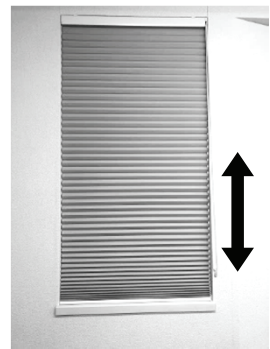


⑤手で下部レールを持ち、そっとレールを上下に動かしてみたり、トントンと軽く引っ張ると解消される場合があります。

※あまり強く引っ張ったり上下すると内部のコードが傷ついたり、絡みを悪化させてしまう場合がありますのでご注意ください。



⑥何度か昇降の動作確認を行い、2往復ほど問題なく昇降ができれば、操作の不具合が解消された状態といえます。傾きが解消されない場合は、窓枠から取り外しての作業が必要となりますので、当協会にお問い合わせください。



《ハニカムaSsu》WEBサイトで解説

◆操作方法

◆メンテナンス

◆資料ダウンロード



《ハニカムaSsu》WEBサイト  
<https://www.honeycom-b.com/>

※スマホ閲覧は下部メニューからご覧ください。



●「サポート」にカーソルを合わせ内容をクリック

- ➡ 操作方法・お手入れ・メンテナンス・保証・Q&Aについて
- ➡ 図解や動画で解説します。

●「資料ダウンロード」をクリック

- ➡ カタログや注意事項などダウンロード可
- ➡ 例:取扱説明書・保証書・マニュアルなど